

2025-26 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530

よいことの
ために
手を取りあおう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 宮崎 秀剛
幹事 佐藤 卓立
奉仕プロジェクト
委員会委員長 大平 謹一郎
会報写真担当 朝倉 久仁男

令和 7 年 10 月 6 日(月) 第 9 回 通算第 1742 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/エフズサンパレス ☎ (070) 6557-7808

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 9 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘 宮崎 秀剛 会長

◇国歌斉唱、ロータリーソング
「奉仕の理想」
ソングリーダー

高根 典子 会員



◇四つのテスト唱和 佐久間 政文 会員

◇お客様並びにビジター紹介

米山記念奨学生 イェブ・シャオティン さん



◇10 月分米山記念奨学金給付

米山記念奨学生 イェブ・シャオティン さん

◇10 月誕生祝い

朝倉 久仁男 会員 昭和 38 年 10 月 1 日

高梨 哲男 会員 昭和 24 年 10 月 30 日

新開 文雄 会員 昭和 26 年 10 月 16 日



◇会長あいさつ

宮崎 秀剛 会長



皆さん、こんにちは。

10 月に入り、朝晩の空気に秋の気配を感じるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

私は先週末より、所属する団体の会議やイベントのスタッフ業務に携わり、連日慌ただしく過ごしておりました。秋は各種行事が目白押しの時期ですので仕方ないですね。

先週末の 10 月 4 日には、県北第一分区の会長幹事会が二本松にて開催され、佐藤卓立幹事とともに参加してまいりました。

各クラブの活動報告や、今後の分区事業についての意見交換が行われ、改めて地域に根ざした奉仕活動の重要性を実感いたしました。これから準備すべきことも多く、皆様のお力添えをいただきながら、一つひとつ丁寧に進めてまいりたいと思っております。

前回の会長挨拶にて「段取り八分」と申し上げました。

物事は準備が八割、残りの二割は実行に移すのみという意味ですが、まさに今がその「段取り」の真っ只中です。各種委員会や打ち合わせが今後予定されておりますので、会員の皆様には引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、本日のプログラムは、行形裕司会員による新会員スピーチ、そして、米山記念奨学生であるイェブ・シャオティンさんによるスピーチとなっております。

行形会員には、これまでのご経験や今後の抱負などをお話いただき、クラブ活動への思いを共有していただけることと思います。

また、イエブ・シャオティンさんには、米山奨学金を通じての学びや日本での生活について、率直な思いを語っていただける貴重な機会となります。

お二人のお話を通じて、私たち自身の活動の意義や、国際的な交流の大切さを改めて感じることができるのではないのでしょうか。私も大変楽しみにしております。

それでは、本日もどうぞよろしくお願いいたします。

◇幹事報告

佐藤 卓立 幹事

○お知らせ

- 次週 10/13(月)の例会は祝日のため休会です。また次々週 20 日(月)の例会は 26 日地区大会へ振替となっておりますので、休会となります。
- 10/27(月)の例会は新蕎麦を食する会となります。18 時 30 分より峰亀にて開催となりますので、皆様よろしくをお願いいたします。
- 10/16(木)少年野球大会事前打ち合わせ会は「ちゃんこ若葉山」にて18時30分より開催いたします。
- 10 月ロータリーレートは、1 ドル 149 円となりますので、お知らせいたします。

委員会報告

◇公共イメージ委員会報告

「ロータリーの友」10月号
の紹介

朝倉 久仁男 委員長



◇プログラム・出席スマイリング ボックス小委員会報告

久米 允彦 会員



○宮崎秀剛会長

本日の行形会員の新会員スピーチ、イエブ・シャオティンさんの米山奨学生スピーチ楽しみにしております。

○高根典子会員

秋も深まってまいりました。イエブ・シャオティンさんのスピーチ楽しみにしております。

佐藤卓立幹事／佐藤慶行会員／佐藤宗弘会員／
高橋智弘会員／佐久間政文会員／久米允彦会員／
西形健吉会員／行形裕司会員／朝倉久仁男会員／
大平謹一郎会員／高梨哲男会員／宍戸順一会員

◇本日のプログラム

◆新会員スピーチ

行形裕司税理事務所所長

行形 裕司 会員



○自己紹介

●経歴

- ・昭和 40 年 5 月 30 日
福島市生(父方の実家は宮城県丸森町)
- ・平成元年 3 月
福島大学経済学部卒業
- ・平成元年 4 月～平成 10 年 3 月
(株)ライオン事務器で営業職として横浜支店 7 年、
東京本店 2 年勤務(横浜市在住)
- ・平成 14 年 3 月
福島大学大学院経済学研究科修士課程修了
- ・平成 14 年 4 月～平成 15 年 8 月
行形欣一税理士事務所勤務(8/15 父逝去)
- ・平成 15 年 8 月～平成 16 年 5 月
佐藤吉弘税理士事務所勤務
- ・平成 16 年 6 月～
行形裕司税理士事務所開業(上浜町)
- ・平成 16 年 9 月
TKC 全国会入会
- ・平成 17 年 4 月
福島商工会議所青年部・福島県中小企業家同友会
入会
- ・平成 19 年 11 月
現住所の事務所兼自宅に移転
- ・平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月
福島市商店街連合会青年部
- ・平成 28 年 4 月～令和 6 年 7 月
剛脚会(六魂祭・絆まつり参加)
- 家族構成
妻・息子 1 人・豆柴 2 匹
- 役職
 - ・東北税理士会福島支部 監事
 - ・TKC 東北会福島県支部副支部長
(令和 11 年支部長予定)

●事務所紹介

所長他女性3名(巡回監査士1名・監査士補2名)。
豆柴2名

●趣味

ゴルフ・他球技・麻雀他

◆米山記念奨学生スピーチ「マレーシアについて」

福島大学4年 イェブ・シャオティン さん



○自己紹介

- ・名前：Yap Xiao Ting (Charlene)
- ・日本語：イェブ・シャオティン
- ・中国語(簡体字)：叶晓颀
(繁体字)：葉曉頌
- ・出身地：マレーシア・ペナン州
- ・趣味：旅行、読書
- ・特技：4ヶ国語ができること
- ・現在：福島大学行政政策学類4年生

○マレーシアについて

●マレーシアの特徴

多民族国家、平均気温は一年中約27℃

●Pulau Pinang (ペナン州) /概要

- ・マレーシアの北南北西海岸に位置する小さな州である。
- ・ペナン島と本土側のスブルン・プライから構成。
- ・州都ジョージタウンは、ユネスコの世界文化遺産に登録されている。
- ・かつてのイギリス植民地であり、マレー系・中国系・インド系など、多様な文化が共存している。
- ・「東洋の真珠 (Pearl of the Orient)」として知られている。

●風景&建築

- ・ペナン島
- ・ユネスコ世界遺産
- ・ペナン橋
- ・極楽寺

●マレーシアの料理

- ・「マレーシアの食の都」と呼ばれている。
- ・屋台文化が発達しており、ホーカーセンターやナイトマーケット、コピティアム (Kopitiam) など、

さまざまな場所で地元の味を楽しむことができる。

- ・ペナン州の食文化は、マレー系・中国系・インド系といった多様な文化のルーツを反映している

●絶対に食べるべき料理 TOP3

- ・チャー・クイ・ティオ
- ・ペナン ラクサ
- ・ロツティーチャナイ

●絶対に食べるべきデザート TOP3

- ・アイス・カチャン
- ・チェンドル
- ・ニョニャ・クイ

●自然とライフスタイル

- ・ペナン・ヒル：涼しい気候と美しい街の景色が楽しめる人気の観光地である。
- ・ペナン国立公園は、世界で最も小さい国立公園の一つとして知られている。
- ・バトゥ・フェリング・ビーチは、夕日とウォータースポーツで有名なリゾート地である。
- ・都会的な生活とトロピカルな静けさが融合した、リラックスしたライフスタイルが魅力である。

●芸術と文化

- ・人種・宗教・文化の多様性を反映した祭り
旧正月 (Chinese New Year)
タイプーサム (Thaipusam)
ハリラヤ・アイディルフトリ (Hari Raya Aidilfitri)
ディーパヴァリ (Deepavali)
餓鬼節 (Hungry Ghost Festival)
- ・毎年、芸術と文化をテーマにしたイベントが開催されている。
- ・ペナン州ならではのユニークな祭りであり、地元文化の振興にもつながっている。
- ・地元の人々が自らの芸術やパフォーマンスを披露する機会となり、他の都市や国との文化交流の場にもなっている。

●ペナン州の魅力

- ・フレンドリーで温かい人々が暮らしている。
- ・ビーチ、街、丘陵地帯など、あらゆる場所が30分圏内にある。
- ・退職者や旅行者、そしてグルメ好きの人にも最適な場所である。
- ・伝統と現代の生活が美しく共存する街である。

◇閉会点鐘

宮崎 秀剛 会長

◇会報カメラ担当

朝倉 久二男 公共イメージ委員会委員長